

今週の需給実績と来週以降の需給見通しについて

平成24年6月29日
関西電力株式会社

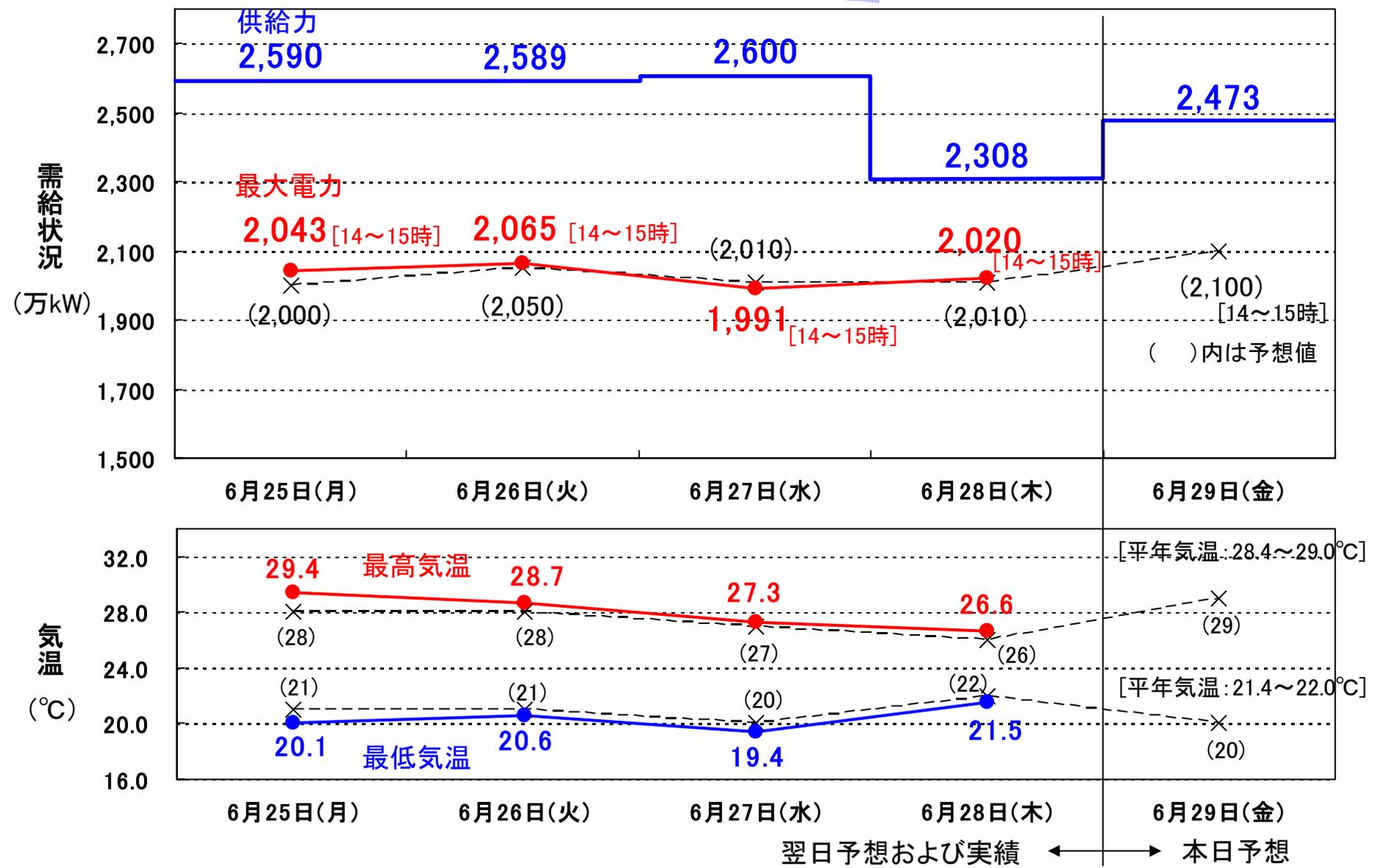
今週の需給実績と来週の需給予想について

1. 今週の需給実績
2. 来週の需給予想

今週の需給実績

主な供給力の増減

姫路第一6G他(+104)[作業他]
 揚水(+76)
 姫路第一6G他(▲218)[作業他]
 揚水(▲114)



来週の週間天気(予測)と想定需要

<日本気象協会より6/28(木)11時に受領した大阪のデータ>

日付	7/2(月)	7/3(火)	7/4(水)	7/5(木)	7/6(金)
天候					
天気記事	梅雨前線が西日本付近に停滞		梅雨前線が山陰沖に停滞	低気圧が日本海沿岸を通過	梅雨前線が南下し南岸沿いに停滞
気温推移	<p> (平年気温) [29.5~30.1℃] (平年) (平年気温) [22.4~23.0℃] </p>				
平均気温(℃)	26.5	26.5	26.0	25.5	26.0
日射量(MJ/m ²)	6	14	9	6	18
想定需要(万kW)	2,230	2,240	2,190	2,150	2,190

曇りがちで平年並みの気温推移となり、火曜日に、最大電力2,240万kWを想定

来週の需給予想

(発電端:万kW)

		7月2日(月)	7月3日(火)	7月4日(水)	7月5日(木)	7月6日(金)	備考(7/2の状況)	
需要		2,230	2,240	2,190	2,150	2,190	—	
ピーク時間		11時～12時	14時～15時	11時～12時	11時～12時	14時～15時	—	
予想最高気温		30	31	30	28	29	—	
供給力		2,567	2,586	2,525	2,477	2,652	—	
(内訳)	原子力	0	0	0	0	0	—	
	火力	1,373	1,328	1,268	1,268	1,328	海南2号機(45万kW)再稼働 相生2号機(38万kW)停止 御坊2号機(60万kW)停止 出力向上運転織込み(10万kW)	
	一般水力	266	267	267	267	267	—	
	太陽光	0	0	0	0	1	—	
	揚水	327	382	385	340	448	全台稼働 運転必要時間による減(▲105万kW)	
	他社・融通	603	609	606	603	610	—	
	融通	中部	41	36	41	41	36	—
		北陸	4	4	4	4	4	—
中国		40	40	40	40	40	—	
でんき使用率		 86%	 86%	 86%	 86%	 82%	—	

来週の需給予想

【供給力の増減理由】

(発電端:万kW)

	6/29⇒月	月⇒火	火⇒水	水⇒木	木⇒金	備考
原子力	0	0	0	0	0	-
火力	155	▲ 45	▲ 60	0	60	-
(内訳)	▲38	0	0	0	0	相生2号機の停止による供給力減
	208	0	0	0	0	くらげ来襲による出力抑制解消などによる供給力増
	45	0	0	0	0	海南2号機の再稼動による供給力増
	▲60	60	0	0	0	御坊2号の停止・起動による供給力増減
	0	▲60	0	0	0	海南4号の停止による供給力減
	0	▲45	0	0	0	海南1号の停止による供給力減
	0	0	▲60	0	60	御坊1号の停止・起動による供給力増減
一般水力	17	1	0	0	0	出水状況の変更による増減
太陽光	▲ 1	0	0	0	1	天候の差による増減
揚水	▲ 54	55	3	▲ 45	108	運転必要時間等による、供給力の増減
他社・融通	▲ 24	6	▲ 3	▲ 3	7	送電会社との調整による受電量の増減
合計	94	19	▲ 61	▲ 48	175	-

翌々週の需給見通しについて

翌々週の需給見通し

(発電端: 万kW)

		7月2週目	備考	参考(5/19公表時)
需要		2,510	—	2,757
ピーク時間		—	—	—
予想最高気温		35※	—	—
供給力		2,712	—	2,532
(内訳)	原子力	0	—	0
	火力	1,470	海南2号機(45万kW)の再稼動を計上	1,425
	一般水力	266	至近の出水状況を反映	223
	太陽光	0	—	0
	揚水	387	需要と供給力から算定	283
	他社・融通	589	—	601
でんき使用率		☹️ 92%	—	▲8.2%

※期間中の日最高気温の最高値

7月、8月、9月の需給見通しの更新について
(供給力の変更による5/19公表分からの更新)

7月、8月、9月の需給見通し

(発電端:万kW)

		7月	8月	9月	備考 5/19からの変更
5/19に公表した需要		2987	2987	2902	—
6/29に更新した供給力		2519	2542	2754	—
(内訳)	原子力	0	0	0	—
	火力	1470※	1472	1479	堺港4号機吸気冷却装置設置前倒しによる増(7月1万kW)
	一般水力	223	203	186	—
	太陽光	0	0	0	—
	揚水	222	223	314	火力の増による、くみ上げ量増加・運転必要時間短縮による増(7月1万kW)
	他社・融通	604	644	775	—
需給ギャップ		-468	-445	-148	—
		-15.7%	-14.9%	-5.1%	—

※万kW表示では、5/19と変更なし(1469.5⇒1470.1)

今回更新

【供給力の増減理由】

	7月⇒8月	8月⇒9月	備考
原子力	0	0	—
火力	2	7	姫路第一小型ガスタービンの運転開始による増
一般水力	-20	-17	出水状況の変更による減
太陽光	0	0	—
揚水	1	91	くみ上げ量や運転必要時間による増加
他社・融通	40	131	送電会社との調整による受電量の変更
合計	23	212	—